

## 指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	保健福祉局障害福祉部障害者支援課
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

## 1 指定概要

施設概要	名 称	北九州市立 浅野社会復帰センター	施設類型	目的・機能
	所在地	北九州市小倉北区浅野二丁目16番38号		
	設置目的	利用者の作業支援、生活支援、健康管理その他の支援を行うことにより障害者の生活及び福祉の向上に資することを目的としている。		
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 完全利用料金制		
		インセンティブ制 有・ <input type="checkbox"/> 無	ペナルティ制 有・ <input type="checkbox"/> 無	
指定管理者	名 称	社会福祉法人北九州精神保健福祉事業協会		
	所在地	北九州市小倉北区浅野二丁目16番38号		
指定管理業務の内容		障害福祉サービス事業所（就労移行支援、就労継続支援（B型））の管理運営。		
指定期間		令和3年4月1日～令和8年3月31日		

## 2 評価結果

評価項目及び評価のポイント				
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み				
(1) 施設の設置目的の達成				
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。				
② 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。				
③ 利用者のサービス提供計画に基づき、適切に福祉サービスが実施されているか。				
[所見]				
【一般就労】 (単位：%)				
年度	R2年度 (更新前)	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	12	8	8	8
実績	5	6	5	8
※利用率算出方法：延べ利用者数÷（定員×開所日数）				
※ <input type="checkbox"/> …対象年度（以下、同じ）				
①・就労移行支援では、新しく「リモート訓練」を取り入れることで、利用者の金銭面および精神面の負担を軽減するとともに、訓練の参加機会を増やしている。				
②・区役所、特別支援学校、大学等の関係機関に広報活動を行うことで新規利用者の獲得に努めている。				
③・就労移行支援において、目標値の8人の就職（復職・転職）を支援している。				
【月平均工賃額（就労継続支援B型）】（単位：円）				
年度	R2年度 (更新前)	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	4,800	8,000	12,000	10,000
実績	12,948	10,050	8,257	16,883
①・新規作業として施設外作業を2件、施設内作業2件導入し、月平均工賃額を増額している。 ・令和5年度より新たに食事提供を開始し、低価格で栄養面を配慮した昼食を提供することで利用者の金銭的負担の軽減と栄養管理に力を入れている。				
③・他者の存在が気になる利用者の作業場としてキャレルデスクを設置することで、個々の障害特性に合わせた作業環境を整備している。				
(2) 利用者の満足度				
① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。				
② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。				
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。				
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。				
⑤ 利用者の生活の質の向上を目的としたボランティア等の活用が行われており、そ				

の効果があつたか。

⑥ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があつたか。

**[所見]**

**施設の総合評価**

**【満足度】**

(単位：%)

年度	R2年度 (更新前)	R3年度	R4年度	R5年度
目標値	87.0	85.0	85.0	85.0
実績(就労継続)	84.2	83.5	92.0	86.5
実績(就労移行)	90.7	85.7	96.3	93.5

- ①・アンケートの結果、施設の各サービスの「良い」、「まあまあ良い」を合わせた利用者満足度の評価は、就労継続支援 B 型 86.5%、就労移行支援 93.5%となっており、利用者の満足度は非常に高いものとなっている。
- ②・就労移行支援事業では月に一回、定期的に全体での利用者ミーティングの後、意見交換や要望、作業の希望聴取の時間を継続的に設けている。
  - ・平成30年度から継続して「意見箱」を設置しており、利用者の意見を反映するように努めている。
- ③・苦情があつた際には適切対応し、障害者支援課および区役所の担当にも報告を行っている。
- ④・毎日の活動の前後に朝礼・終礼で情報共有を行い、また朝礼・終礼以外でも連絡事項の告知を午前と午後にそれぞれ行っている。欠席者には電話連絡を行うなど、共有漏れがないようにしている。また、月一回の定期ミーティング後に議事録を作成し配布および一定期間掲示することで利用者に周知を行っている。
- ⑥・家族支援として、外部から講師を招き、支援について具体的な相談や利用者の今後について利用者家族に情報提供を行っている。
  - ・余暇活動の企画として、バスハイクやエステ体験、工場見学など利用者の生きがいづくりに努めている。

**2 効率性の向上等に関する取組み**

**(1) 経費の低減等**

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があつたか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

**[所見]**

**【光熱水費】**

(単位：千円)

年度	R2年度 (更新前)	R3年度	R4年度	R5年度

予算	594	556	830	1,024
決算	555	599	786	976

- ①・適宜、消灯を行ったり、契約プランの交渉を行ったり、電気料金の削減に努めているが、施設内作業の洋菓子等の箱詰め作業で品質維持のため、24時間冷房をつけているため電気料金が増加した。
- ・また送迎サービスを令和5年度は一年間行ったため、令和4年度に比べてガソリン代が増加した。

**(2) 収入の増加**

- ① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

**[所見]**

- ・提供するサービスは、障害者総合支援法に基づく法定であり、報酬単価も国基準であるので、収入増加の工夫の余地がない。

**3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取り組み**

**(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況**

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。
- ② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。
- ③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。
- ④ モニタリングの結果、施設の維持管理が適切に行われているか。

**[所見]**

- ①・利用実績に基づき、職業指導員及び生活支援員等の配置を見直しており、手厚い就労支援体制を構築している。
- ②・eラーニングを取り入れ、職員が研修を受けやすいように配慮を行っている。
- ③・相談支援事業所や関係行政機関と連携し、利用者の新規獲得および利用者の支援体制の充実に努めている。
- ・毎月、小倉駅周辺の街美化活動及びクリーンアップ大作戦に利用者と共に参加し、地域住民とコミュニケーションを図っている。また、就労移行支援においては、プログラムの一環として地域の清掃ボランティアを行っている。

**(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など**

- ① 施設の利用者の個人情報を守るための対策が適切に実施されているか。
- ② 施設の利用者に対する人権が尊重され、また、身体拘束及び虐待等の防止策が適切に実施されているか。
- ③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。
- ④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。
- ⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。
- ⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。
- ⑦ 衛生管理及び感染症防止への対応が適切であったか。
- ⑧ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。

**[所見]**

①②

- ・法人の規則に則り、利用者の個人情報保護、人権尊重及び身体拘束等への取り組みにより、適切な運営に努めている。
- ④・モニタリングの結果、収支の内容に不審なところはなく、適切に管理運営がされている。
- ⑥・施設内で自衛消防隊を組織し、「自主避難訓練」を2回、「風水害を想定した垂直訓練」1回、「防災訓練」を3回実施しており、災害時の動員計画も策定し、緊急時に備えた体制を整えている。
- ⑦・衛生管理委員会を組織し、予防法や対処法を掲載したチラシを掲示し、施設内の感染症予防対策や啓発に努めている。

### 【総合評価】

#### [所見]

- ・新たな作業を導入することにより、工賃の向上に努めている。
- ・食事提供や送迎サービスの拡大など支援の幅を広げることで利用者の負担を軽減している。
- ・利用者の意見に傾聴し、利用者の満足度向上に努めることを期待する。
- ・地域貢献活動として地域の清掃活動に職員だけでなく利用者と共に積極的に参加しており、障害者の社会参画を実現しながら地域住民と良好な関係を構築している。

#### [今後の対応]

- ・モニタリング時に通路や階段の一部を荷物で塞いでいた。安全の確保を意識して施設の管理を期待する
- ・現状に引き続き、施設の管理運営の適切な実施を期待する。